

1. 第2回女性が活躍する職場づくりフォーラム 2015

これから働きたい女性、働く女性とその上司を対象に、女性が活躍する職場の実現を目指し、ワールドカフェによる意見交換や事例発表を行いました。

○日時 平成 27 年 10 月 27 日 (火)・12:50~16:30 (受付開始 12:00)

○場所 オークラホテル丸亀

○参加者 163 人

○託児 0 人

○内容

12:50 開会

13:00~14:20 第1部 働く女性とその上司の意見交換 (ワールドカフェ方式で)

テーマ: こうすれば働きやすい

14:35~16:25 第2部 事例発表 (各社が取り組んでいる業務改善の内容と、働く女性からのメッセージ)

部門1: 女性のパワーを引き出す会社部門

部門2: しなやかに働く女性部門

16:30 閉会

○主催 NPO法人働く女性研究会

(1) ワールドカフェ意見

第1部のワールドカフェでは、「こうすれば働きやすい」をテーマに意見交換を行いました。ワールドカフェで出てきた意見をまとめました。

【職場】

会社の価値観を共有

- ・働く目的、内容が明確(やる気に影響)
- ・同志をもつ
- ・会社が楽しいと思えることが大切(会社に関心をもつ)

コミュニケーションが取れている

人間関係がよい

- ・ホウレンソウ(報告、連絡、相談)ができています
- ・意見を言い合える、部下の意見も取り入れてもらえる
- ・明るい笑顔のあいさつができる
- ・思いやり、チームワーク、信頼関係(“いつか自分も”とみんなが助け合う雰囲気)
- ・こまめな声かけ、ちょっとした一言、話のきっかけ作り(体調、子どものことなど)
- ・相手のよいところを見つける、認める
- ・定期的に交流イベントがある、他の部署とも交流する、食堂をカフェにする
- ・同年代との交流がある
- ・世代間、男女間ギャップがない(相互に理解し合う)
- ・お互いに興味、関心をもつ(朝礼、1分間スピーチ等活用)
- ・プライベートの感情を持ち込まない
- ・感謝の気持ちを伝える、ありがとうの言葉が掛け合える雰囲気づくり
- ・人間関係がよければ問題は少ない(パワハラ等)
- ・部署内には男女ほぼ同数である方がよい雰囲気働ける

適切な評価をしてもらえる

個人を大切にしてくれる

- ・夢、価値観を共有する

- ・男女差、個人差、一人ひとりに見合った仕事、自分の能力を発揮できる
- ・キャリアアップできる研修機関等の充実
- ・それぞれ自分の得意分野を伸ばす
- ・仕事に見合った給料
- ・目標管理制度→面談→評価
- ・健康、メンタルの相談窓口がある

休みが取りやすい、柔軟な勤務体制

仕事と私生活の両立ができる

- ・ノー残業デーの設置、残業・長時間労働がない
- ・時間単位の有休取得ができる
- ・早朝出勤、定時退社
- ・個別面談(育児、介護、早く帰る等サポートが必要な方)
- ・家庭訪問
- ・イクボスを育てる
- ・子育て女性を優遇すると周りへのしわ寄せが出るため、組織全体で体制を支える工夫
- ・職場内託児所
- ・急な休みにも対応できる(子どもの体調不良等)
- ・仕事を環境に合わせて作る(時短勤務、フレックスタイム、在宅ワーク)
- ・育休、産休明けの受け入れ体制、休暇中のコミュニケーション
- ・転勤に配慮
- ・働き方の違いを相互にどう認めるか(やる気への影響)

効率よく働く

- ・タイムリミットを決めて仕事をする
- ・整理、整頓、清潔な職場(誰もが分かる収納にしておく)
- ・優先順位を意識する

- ・昼寝の時間を作る
- ・決断の早さ（現場主義）
- ・1 職務 2 人体制
- ・仕事の見える化
- ・業務が忙しい時期に、課を越えたスムーズなサポート

再雇用前提採用（出産、育児）

正社員登用

【家庭】

- ・家族の理解
- ・家事を頼める場所があればよい
- ・保育園、学童保育の充実
 - 子どもの居場所（高齢者が集まるサロン
そこに子どもが集まればいいのでは）
- ・夫婦の協力、男性の意識改革(男女の役割分担をなくす)
- ・男性の育児休業
 - まだまだ本人が取ることにストレスがある（社会全体の教育意識）
 - ガイドライン、仕組みづくり、休んだときの体制づくり

- ・どうしても残業しなければならないとき、一度家に帰る
- ・残業の予定があるときは事前に家庭の用事を済ませておく

【その他】

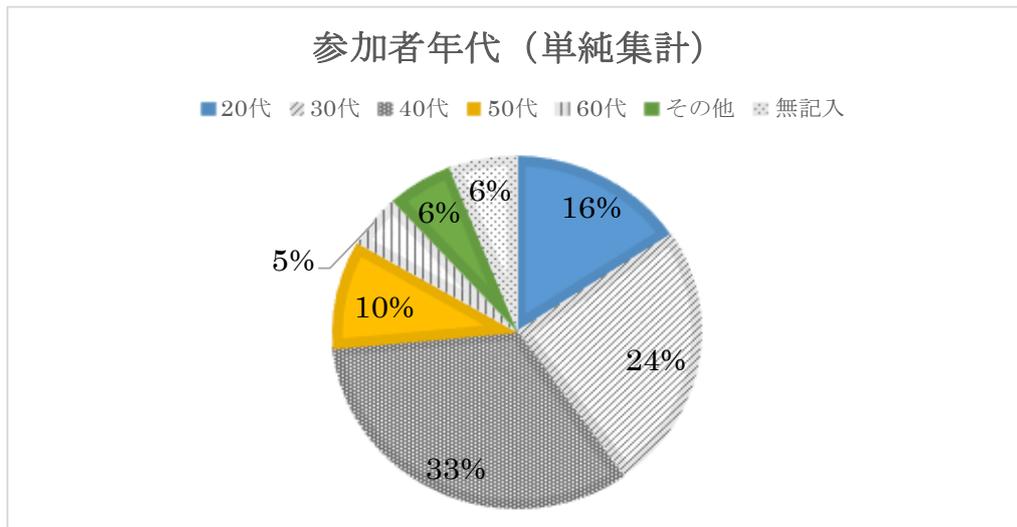
- ・目的（内容）に合わせた人員構成をとる
- ・仕事量の平準化
- ・気づきの行動(気づき→考え→行動)
- ・人を育てるのは難しいことを自覚する
- ・香川の地域性が影響(どうすれば働く女性の能力を認知してもらえるのか)
- ・女性を中心に考えることにより、男性社員へのフォローができていないか
- ・同じ環境の人を集める(仕事の悩み、プライベートが共有しやすい)
- ・「配慮はします、遠慮はしません」自分から声を上げる
- ・「お客様第一」から「従業員第一」へ
- ・事務職に誇りを持っている、制服は事務服を着たいと思う

(2) フォーラムと今後に関するアンケート結果

○アンケート回収枚数 102 枚 (回収率 62.6%)

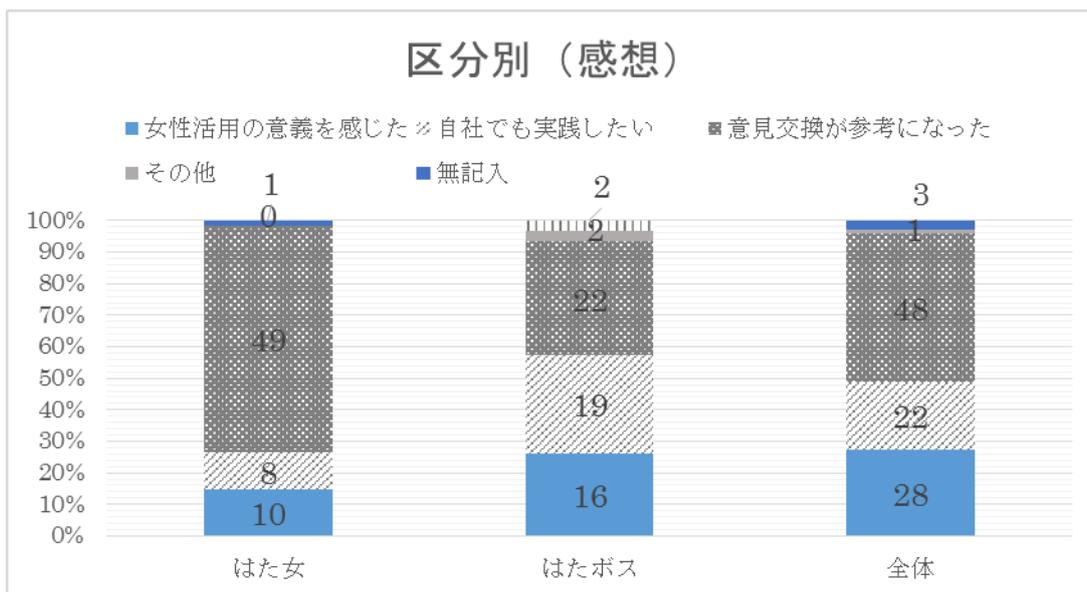
○回答していただいた方について

- ・性別 男性 31 名 女性 70 名 無記入 1 名
- ・区分 はたボス 37 名 はた女 53 名 無記入 12 名 (はたボス 37 名のうち、女性は 9 名)
 ※はたボス・・・働く女性の上司
 はた女・・・働く女性、これから働きたい女性、学生も含む
- ・年代



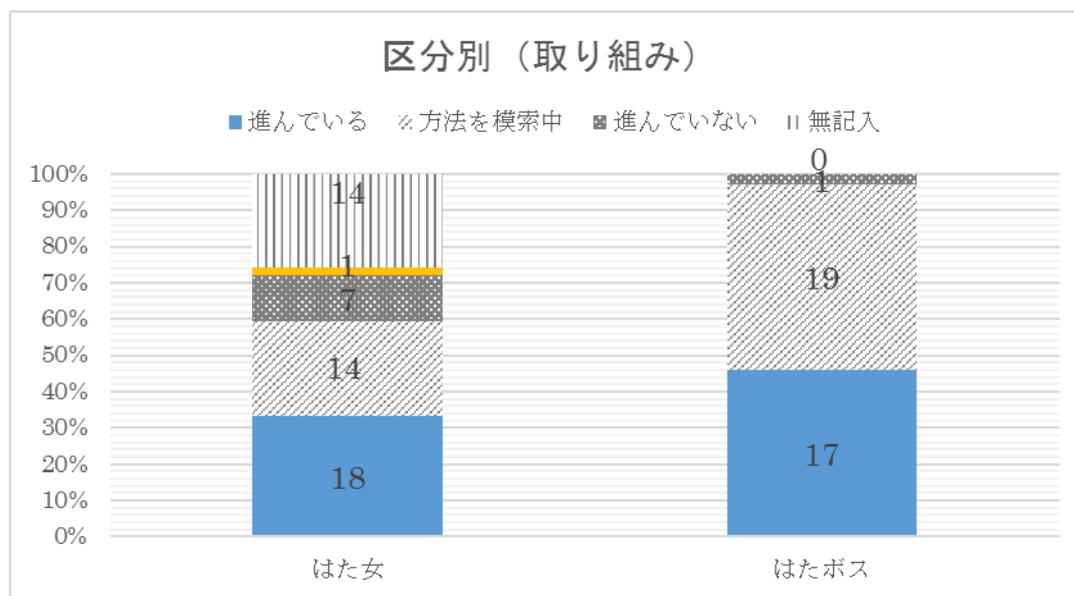
○アンケート結果

①フォーラムの感想



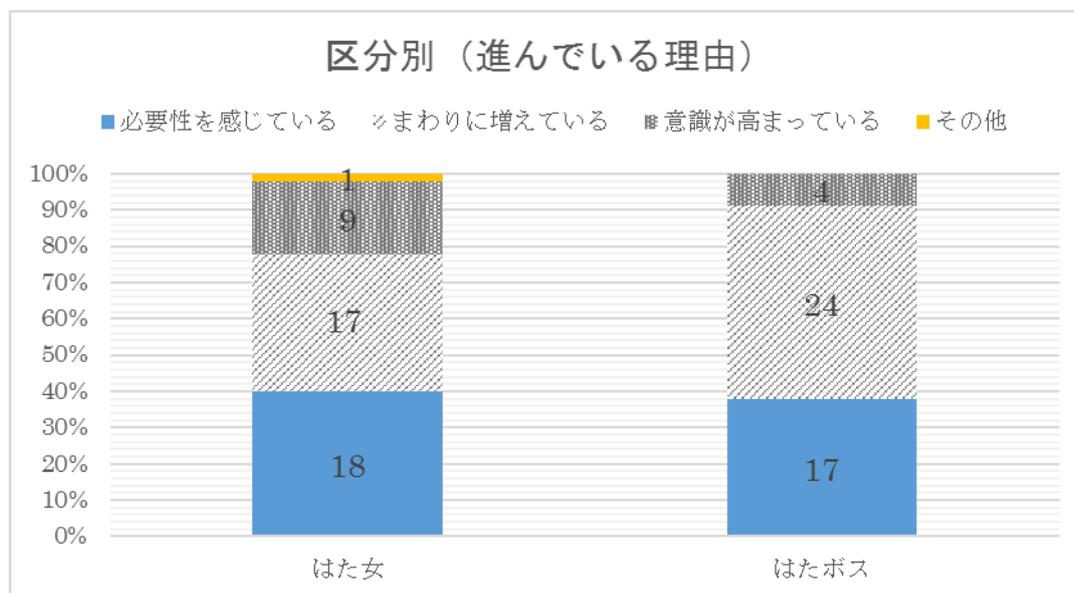
「はた女」は「参加している方々の意見交換が参考になった」が圧倒的に多く、「はたボス」は「自社でも実践したい事例である」「女性活用の意義を感じた」が比較的多かった。全体では「参加している方々の意見交換が参考になった」が多かった。

②女性が活躍する職場づくりの取り組みについて



「はた女」は「進んでいる」「方法を模索中」を合わせ60%に対し「はたボス」は97%で「進んでいない」がほとんどなかった。

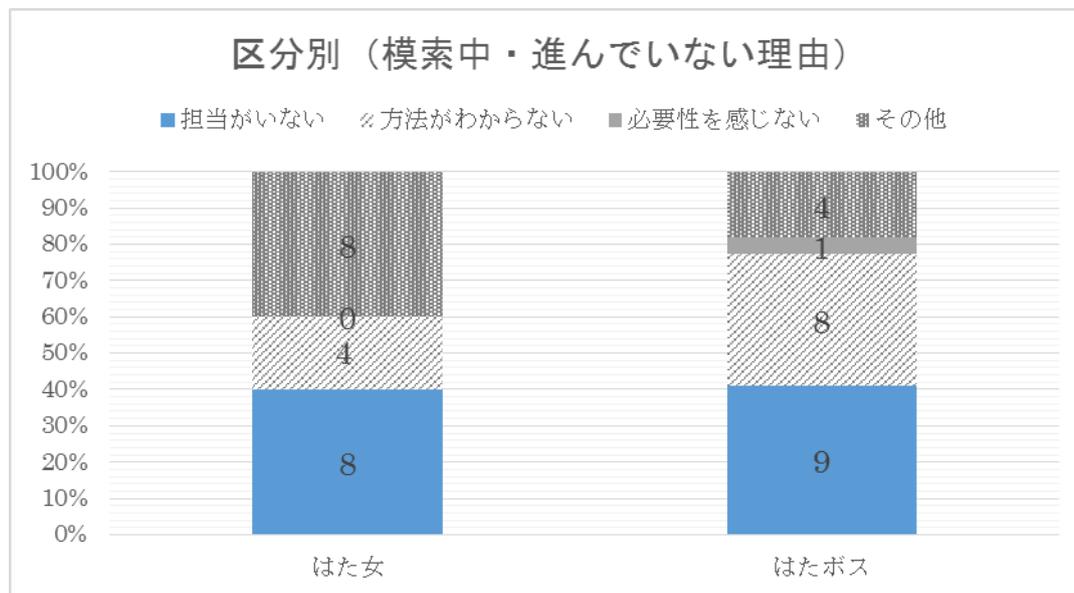
③女性の活躍する職場づくりが進んでいる理由〔②で「進んでいる」と答えた方のみ回答〕



「はた女」は「経営層・管理層が必要性を感じている」が多く、「はたボス」は「活躍する女性がまわりに増えている」が多かった。

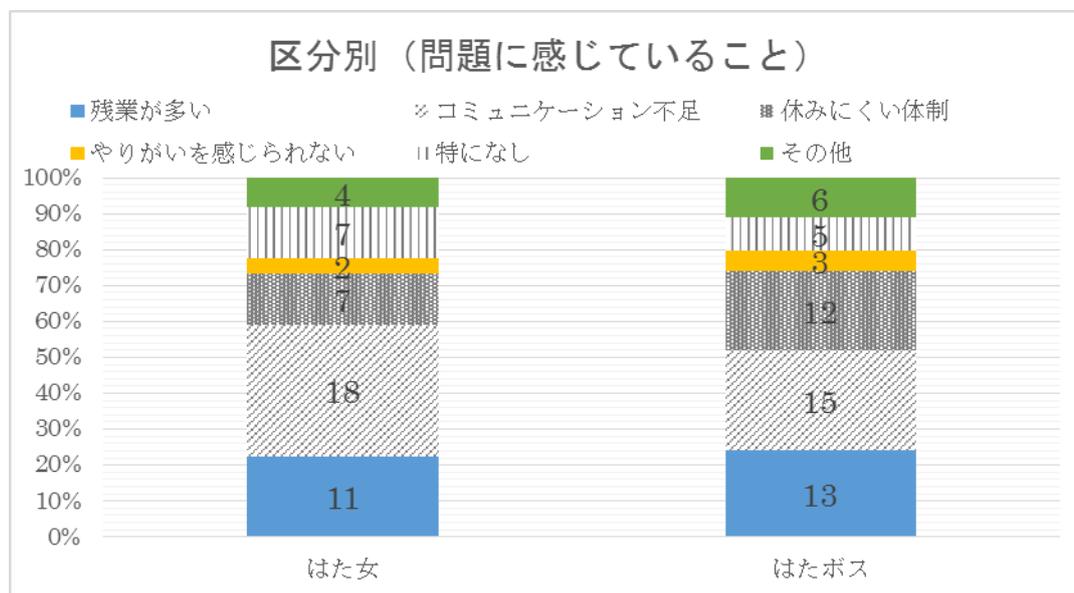
④女性の活躍する職場づくりが進んでいない理由

〔②で「方法を模索中」「進んでいない」と答えた方のみ回答〕



全体では「社内で推進する担当がない」が多かったが、「はた女」は「その他」、「はたボス」は「女性を活躍させる方法がわからない」の比率が高かった。

⑤職場で問題に感じていること



「はた女」は「職場のコミュニケーション不足」が多く、「はたボス」は比較的「残業が多いこと」「休みにくい体制」が多かった。



引き出そう!働く女性100人のパワー

女性が活躍する 職場づくり フォーラム 2015 第2回

女性が輝く社会に向けて!

対象 働く女性、これから働きたい女性
働く女性の上司(管理職、経営者の方、男女不問)

<こんな方にオススメ>

- これからの仕事の参考にしたい方
- 自社の業務カイゼンのヒントを得たい方
- 女性を活かす『組織づくり』をめざす企業様

日時 平成27年 **10月27日** 火
12:50~16:30(全3.5H)
(受付 12:00~)

会場 オークラホテル丸亀
丸亀市富士見町3丁目3番50号
TEL:0877-23-2222

参加料 無料(申込先着200名様)
託児サービス無料(定員あり)

締切 10月15日 木 17:00までに
FAXまたはメールにてお申し込みください。
※定員に達した時点で締め切ります。

学生・一般ボランティアスタッフ募集!
詳細はお問い合わせください。

丸亀市協働事業
丸亀市合併10周年記念・男女共同参画都市宣言10周年事業

主催: NPO法人働く女性研究会 共催: 丸亀市
後援: 香川県、善通寺市、琴平町、多度津町、まんのう町
運営: 女性が活躍する職場づくりフォーラム実行委員会

カリキュラム

- 12:00 受付 12:50 開会
- 13:00 **第1部/はた女^(※1) VS はたボス^(※2)のワールドカフェ^(※3)**
 ～働く女性とその上司の意見交換～
 テーマ:「こうすれば働きやすい」
- 14:35 **第2部/しなやかに『KAえるグランプリ』**
 女性のパワーを引き出す会社部門
 テーマ:こんなふうに女性のパワーを引き出しています!
 しなやかに輝く女性部門
 テーマ:働く私のメッセージ
- 16:30 閉会

※1 はた女…働く女性、これから働きたい女性、学生含む
 ※2 はたボス…働く女性の上司
 ※3 ワールドカフェ…少人数に分かれたテーブルで自由に対話を行い、メンバーをシャッフルしながら話し合いを発展させていくこと

業種や企業を超えて、働く女性とその上司で意見交換を行います。職場を超えて、それぞれの視点での意見に新しい発見が期待できます!

“しなやかに『KAえるグランプリ』”は、女性が活躍する職場づくりの実現を目指して、働きやすい職場づくりに向けた取り組みや業務カイゼン事例の発表を行います。地域に業務カイゼンの輪が広がること、そして一人でも多くの女性が輝ける社会を願って企画しました。

しなやかに『KAえるグランプリ』概要

◆会社部門

女性のパワーを引き出す会社部門～多様な働き方や業務カイゼンを実践!～
 テーマ:こんなふうに女性のパワーを引き出しています!

- ・発表事例
 「工場の男性作業者が不足して困った!業務を見直して女性で対応」
 「残業が多かった正社員!業務細分化して子育て女性をフル活用」
 「主婦目線でテキパキ整理・整頓、取り出しやすく管理しやすい商品在庫ができた!」
 「女性のパワーでもっともっとお客様満足度をアップさせる」
 「女性リーダーならではのフォロー力で、チーム内の団結力アップ、リードタイム短縮達成!」 など

◆個人部門

しなやかに輝く女性部門～自分を変える!仕事で輝く!女性の主張～
 テーマ:働く私のメッセージ

- ・発表事例
 「私が輝く瞬間」～この仕事に出会えて良かった!私の幸せとは～
 「感謝したいこと」～家族に感謝、仲間に感謝、会社に感謝～
 「社会に言いたいこと」～女性が活躍する社会とは～
 「仕事と子育て」～仕事も大事、子育ても大事!本当の両立とは～
 「団結力」～小さなパワーも団結すると大きなパワーに～ など
- ※発表内容は概要です

●ご挨拶

女性が活躍する職場づくりの実現をめざし、「引き出そう!働く女性100人のパワー」をテーマに、『第2回女性が活躍する職場づくりフォーラム2015』を開催いたします。

働く女性100人とその上司のワールドカフェでは、職場を超えて互いに感じていることを共有できる場に、また、「しなやかに『KAえるグランプリ』」では、働きやすい職場づくりに向けた取り組みや、女性の視点で取り組んだ業務カイゼン事例を発表いただき、地域企業に業務カイゼンの定着、さらにその実践の輪が広がることを願っています。

NPO法人 働く女性研究会/代表 谷淵陽子

働く女性研究会Facebook
 イベントページ公開中♪



フォーラム参加申込書

以下ご記入の上、FAXまたはメールにてお申し込み下さい。

FAX:0877-58-0541

メールアドレス:hatajolarbo@zinzai.net

会社名		出席者	区分	○をつけて下さい。	はた女	・	はたボス
住所	〒		氏名	年代			男・女
TEL		出席者	区分	○をつけて下さい。	はた女	・	はたボス
FAX			氏名	年代			男・女
E-mail		● 託児ご希望の方はご記入ください					
		人数:	人	年齢:	才	年齢:	才

【お問い合わせ先】 NPO法人働く女性研究会

〒763-0033 香川県丸亀市中府町1丁目19番地1 TEL:0877-43-3921/FAX:0877-58-0541/E-Mail:hatajolarbo@zinzai.net

NPO法人働く女性研究会は、生涯にわたって女性がイキイキと働ける快適な職場や社会の実現を目的としています。お申込みいただいた情報は、当日配布する名簿に記載させていただきます。なお、フォーラム開催・運営のために、NPO法人働く女性研究会と丸亀市で共有し、今後のご案内をさせていただく可能性がございます。



当フォーラムは外務省主催「女性が輝く社会に向けた国際シンポジウム」の公式サイドイベントとして認定されました。